

【資料 2】

「川口市子ども読書活動推進計画（令和 3 年度～令和 7 年度）」
の令和 7 年度における取り組み内容・実施状況について

**「川口市子ども読書活動推進計画（令和３年度～令和７年度）」の
令和７年度における取り組み内容・実施状況について**

- 1 目 的 令和７年度における子ども読書活動推進に関する施策の取り組み内容・実施状況等を把握し、進捗管理及び計画の推進を図る。
- 2 対 象 課 市民課・子育て支援課・保健所地域保健センター・保育運営課・青少年対策室・生涯学習課・学務課・指導課・川口市立高等学校
病院総務課・科学館・文化財課・川口駅前行政センター・各支所を対象に実施
- 3 調査内容 取り組み内容・実施状況（R７年度）

1 家庭における子どもの読書活動の推進		
◎子どもと本の出会いの場の提供		
施策	担当課	R７年度の実施状況
ファーストブック	市民課	市民課・川口駅前行政センター・東川口駅前行政センター・6支所にて 計2,769冊 配布
図書館等地域施設におけるおはなし会・わらべうたの会等の開催	中央図書館	全図書館 計447回 計5,516名参加
	生涯学習課	公民館2館、中央ふれあい館、生涯学習プラザで実施した。
育児教室で読み聞かせの啓発 3歳児健康検診・幼児相談会場で絵本に触れる場の提供	子育て支援課	〈子育てサポートプラザ〉 ① おやこで楽しめるわらべうたと絵本 実施回数 計9回 計221名参加 〈子育てひろばポッポ〉 ② おはなし会 実施回数 計20回 計270名参加
	保健所 地域保健センター	●育児教室にて「絵本の読み聞かせ」と「絵本の選び方の紹介」を行った。 ① 中央地区 計6回58組116名参加 5/8、7/14、9/12、11/14、1/22、3/16 ② 横曽根地区 計6回91組191名参加 5/19、7/23、9/26、11/18、1/23、3/9 ③ 青木地区 計6回68組136名参加 4/25、6/10、8/5、10/31、12/19、2/27 ●育児教室にて「絵本の選び方」と「読み聞かせの啓発」について話をした。 ① 新郷地区 計3回15組31名参加 6/27、10/23、2/6 ② 芝地区 計6回39組81名参加 5/13、7/8、9/9、11/18、1/20、3/17 ③ 神根地区 計6回71組142名参加 4/15、6/24、8/26、10/14、12/23、2/24 ●3歳児健康診査時にセカンドブックの贈呈

◎読書に親しむ環境づくり			
図書館等地域施設の利用促進に関する広報・啓発	中央図書館	イベント等実施の際は、広報かわぐちやX, 図書館だより、図書館HPにて積極的に周知・啓発を行った。	
	生涯学習課	・公民館8館、中央ふれあい館、生涯学プラザでチラシ、ポスター掲示、公民館だよりへの掲載等を行った。 ・公民館4館で希望に応じ、貸出を行っている。	
	子育て支援課	・かわぐち子育て情報メール、広報かわぐち、子育てサポートプラザ及び子育てひろばポッポのHP等に施設の開所時間やお話会等の子育て関係の講座の情報を掲載した。 ・各施設の毎月の予定を掲載したチラシを発行し、子育て支援課窓口や子育て支援関連施設にて配布した。	
	どくしょノート活用	中央図書館	・50冊読んで記録した読書ノートをカウンターに持っていくともらえる認定証「50冊読んだで賞」40枚 ・読んだ50冊の中から、おすすめの本を書いたカードを図書館内で紹介「おすすめの本紹介」8枚
◎家庭での読み聞かせ・読書の支援			
学校や図書館で年齢に応じたブックリストを配布	中央図書館	市内図書館が作成したものを学校や図書館で配布した。	
2 地域における子どもの読書活動の推進			
(1) 市立図書館の取り組み			
ア 魅力ある読書環境づくり			
◎読書環境の整備と図書の充実			
本の選定収集、図書の充実	中央図書館	選定基準に従い、幅広い視野で、子どもたちに必要とされる本・おすすめできる本を選定した。また、ブックフェアにも参加して本の実物を見ながら選定をした。	
テーマ展示、イベント展示等		・子どもたちの読書への興味を広げるため、「まほうつかい」「雨の本」「がっこう・ようちえん」など毎月テーマを設けて図書の展示を行った。展示の本も、よく貸し出された。 ・おすすめの本コーナーの展示も、1・2月「ちいさいものの本」、3・4月「子ども読書の日」、5・6月「どうぶつの本」など2か月ごとにテーマを設定し展示した。 ・子ども読書の日に合わせて、本の中からクイズの答えを探すイベント「図書館でクイズ!こたえは本の中」も行い、好評であった。	
赤ちゃん・小学生・ティーンズコーナーの充実		年齢ごとにおすすめの本を展示し、リストも併せて展示した。	

	外国語絵本・図書収集	中央図書館	令和7年度は外国語絵本の発注は見合わせた。 外国語絵本コーナーでは、絵本を排架している。 ブックトラックの側面の表示を言語ごとに分かりやすく整備し、利用者が資料を探しやすいように工夫した。
◎子どもが読書に親しむための行事の開催			
	おはなし会・季節の行事・「子ども読書の日」に合わせた展示等	中央図書館	・「子ども読書の日」のポスターを掲示し、年齢別のブックリストと、それに掲載されている児童書を展示。 ・「図書館でクイズ！答えは本のなか」と題し、クイズを記載した冊子と、その答えが載っている本を展示し、答えを参加者に探してもらうイベントを行った。 ・「わたしの今年の一冊」と題し、司書のおすすめの本を展示した。
◎レファレンスサービス等の充実			
	職場内の研修・研究・研修への積極的な参加	中央図書館	県立図書館主催の児童サービス研修、ブックフェアに参加をした。
◎障害のある子どもたちへの支援			
	障害の特性に合わせた図書の収集、点字・デージーの充実	中央図書館	「バリアフリー読書」コーナーに、LLブック、布の絵本、点字つきさわる本、大活字本などを設置し、充実を図った。
イ ボランティアとの協働			
◎図書館や学校で活動するボランティアへの支援			
	ボランティア養成講座や研修会開催 団体貸出の実施	中央図書館	・図書館と学校で活動するボランティアの方を対象とした研修会を実施した。 (全図書館) 94回 1,441名参加 ・全図書館で、団体貸出を行った。
ウ 市立幼稚園・保育所への支援			
◎読書に親しむ環境の整備			
	団体貸出やリサイクル絵本の提供	中央図書館	・保育所や幼稚園に対して定期的に団体貸し出し（大型絵本等）を行った。 ・令和7年度 リサイクル絵本については、該当団体なし
	ブックリスト配布	中央図書館	「ちいさい子にすすめる絵本リスト」「幼児（4～6歳）におすすめの絵本」を配布した。

エ 小学校・中学校への支援			
◎図書の充実			
	団体貸出専用の図書を充実/リサイクル図書の提供	中央図書館	- 令和7年度は延べ41学級、1,473冊の貸出を行った。（例）日本語指導教室生徒向けの活用、国語科・総合的な学習の時間の調べ学習に活用、国語科の並行読書等 - 令和7年度はリサイクル本を小学校48校、中学校13校に提供した。 計 609冊（一般図書3冊、ティーンズ132冊、児童図書423冊、絵本51冊、紙芝居0冊）
◎本に親しむ機会の提供			
	図書館見学の受け入れ 出張おはなし会やブックトーク、オンライン図書館見学、出前授業の実施 職場体験「夢わーく」の受け入れ	中央図書館	【図書館見学の受け入れ（児童・生徒対象）】 市内小学校 計17校（20回 計1,397名） 川口市立高等学校 （1回 計15名） 【ブックトーク】 市内小学校 計5校（17回 601名） 【オンライン館内見学】 市内小学校 計9校（9回 708名） 【おはなし会】 市内小学校 計4校（17回 411名） 【出前授業】 市内小学校 計4校（7回 250名） 教育支援センター 市内小中学生 （1回 11名） 【夢わーく】 市内中学校 計4校（4回 12名）
	「としょかんにおいでよ」・リーフレットの配布	中央図書館	- 市内小学校1年生に向けて、ブックリスト「としょかんにおいでよ」を、5月に配布した。 - 小学校の児童に読書をすすめるリーフレット「川口市立図書館からおすすめの本」を7月に作成し、市内の小学校の各学級に配布した。 - 中学校の生徒に読書をすすめるリーフレット「ティーンズの本棚」を7月に作成し、市内の中学校の各学級に配布した。（※「ティーンズの本棚」は、川口市立高等学校にも配布を行った。）
◎学習支援			
	「としょ★スタ」の作成・配布	中央図書館	子ども向けパスファインダー（調べ方案内のパンフレット）として配布を行った。
◎学校との連携			
	教職員向け研修会の開催・連絡会、合同研修会の開催	中央図書館	指導課からの依頼を受け、7月に学校図書館司書向け研修会に参加。（「学校連携事業について」「選書について」「リサイクル本の渡」）

オ 川口市立高等学校への支援			
◎幅広い分野の図書資料の提供			
	市立図書館の資料の貸出 「ティーンズ通信」・リーフレットの配布	中央図書館	- 川口市立高等学校図書館にて市立図書館の資料を予約受取りや電子図書サービスの活用を通し、連携を継続している。 「ティーンズ通信」、「ティーンズの本棚」の作成・配布を行った。
◎本に親しむ機会の提供			
	図書館見学と質問会の実施	中央図書館	7月に市立高等学校の図書委員による中央図書館見学会・質問会を実施した。
(2) 公民館等の社会教育施設の取り組み			
◎読書活動に関する啓発と資料の充実			
	ブックリスト設置	生涯学習課	- 設置している (2館) - 書籍が書棚に収まっているため設置はしていない。(1館) - 設置はしていないがリストはある (1館) - 設置していない (29館)
	図書館と連携した公民館の図書コーナーの充実	中央図書館	令和7年度はリサイクル本の提供は行わなかった。令和8年度は既に4月に実施し、複数の公民館にリサイクル本を提供している。今後も実施予定。
(3) 児童センター・放課後児童クラブの取り組み			
◎本に親しむ機会の提供と充実			
	児童センター図書室の常時開放と本の貸出	青少年対策室	- 図書室は常時開放し、自由に読むことができる。 - 本の貸し出しについては、1人5冊まで一週間貸出をしている。 - 新規来館者向けに本利用の案内をしている。 - 利用者からの寄付による図書と、破損している図書や長いこと閲覧、貸出していない図書との入れ替えを実施。廃棄する本については、廃棄図書リストを作成し、差し上げますコーナーや、子供会の資源回収日に合わせて廃棄した。(鳩ヶ谷こども館)
	子どもたちのリクエスト受付	青少年対策室	- 意見箱を設置し、リクエストを記入してもらっている。 - 集まったリクエストを一覧にして掲示し、そこから欲しい本を再度選んでもらい、人気のある書籍を購入した。 - 子どもたちとコミュニケーションを取り、リクエストの聞き取りをしている。
	放課後児童クラブでの読み聞かせや読書の時間の設置など、本に親しむ環境づくり	学務課	読書の時間を設け、実施に努めた。
		中央図書館	令和7年度は放課後児童クラブ・児童センターへのリサイクル本の提供は行わなかった。R8年度実施予定。

◎読書活動に関する啓発			
	ブックリスト設置や新刊紹介	青少年対策室	・新しく購入した本やおすすめの本は、ポスターを掲示し、目立つ場所に設置。興味を持って手に取りやすい環境を作った。 ・新しく購入した本については、推薦文を掲示し、紹介、周知を図った。 ・対象年齢ごとに色分けシールを貼り、分類している。 ・新刊購入した本を新刊コーナーで紹介。 ・乳幼児の「おすすめの本」の資料を用意し、絵本の選び方の資料の掲示。 ・開催事業にて絵本の紹介を行っている。 ① 親子のスキンシップとおすすめの本（4/21 参加者計 60 名） ② ボランティアによる「親子で楽しむわらべうたと絵本」（6/21、10/25、2/14 参加者計 72 名） ③ ボランティアによる「おはなし会」（5/18、7/20、9/21、11/9、1/18、3/15 参加者計 54 名）
3 学校等における子どもの読書活動の推進			
(1) 市立幼稚園・保育所の取り組み			
◎本に親しむ機会の提供			
	図書館の団体貸出制度の活用	保育運営課	5 施設（公設公営 2 施設、公設民営 3 施設） ・3、4、5 歳児は毎木曜日に図書の貸し出しを行っている。2 歳児は年明けより開始【神根】 ・図書館に手本を選び貸し出し経験実施 計 2 回 5 歳児 27 名参加【川口駅前】 ・前川図書館を利用（3 月に 2 回利用。参加人数 30 名ほど）【芝南】 ・毎月 1 回絵本を借り、保育所絵本コーナーに置いている。【横曽根】
	読み聞かせ等を実施し、子どもや保護者が本に親しむきっかけをつくる	保育運営課	26 施設（公設民営 19 施設、公設民営 7 施設） ・1 年を通し、0 歳児クラスにて、絵本の紹介を実施。保護者にお勧めの絵本を掲示し、園で子供たちに読み聞かせをした際の様子、反応等をメモにして一緒に掲示し伝えた。また、全クラスで、活動の合間や午睡前に読み聞かせを取り入れたり、子どもたちの反応が良かった絵本などを、保護者に伝えて、絵本の楽しさを共有した。【戸塚西】 ・おはなし会を実施。（2 歳児から 5 歳児年 7 回）【南青木】 ・1 日保育士体験の際に、保護者様に絵本や紙芝居を読んでもらっている。【戸塚のぞみ】

	家庭への貸出用絵本の充実	保育運営課	8 施設（公設公営 3 施設、公設民営 5 施設） ・玄関ホールにて季節の絵本を展示、貸出を行った。【芝中央】 ・毎年、月に 2 回土日を含む 5 日間の貸出絵本を実施している。【桜】
◎子どもが自由に絵本を手に取り、見ることができる環境整備			
	絵本コーナーの常設	保育運営課	27 施設 （公設公営 15 施設、公設民営 12 施設） ・各クラスに、子どもたちが必要に応じて自由に絵本を取り出して読むことができるよう、絵本コーナーを設置。【前川南】【南平】【青木】
◎保護者に対する読書活動の啓発			
	乳幼児期の子どもの読書活動の意義を掲載したリーフレットの配布	保育運営課	4 施設（公設民営 4 施設） ・年度明けに、年間絵本定期購入のリーフレットを各家庭に配布。【芝南】
	保護者懇談会等において保護者への読書意識の高揚を図る	保育運営課	8 施設（公設公営 5 施設、公設民営 2 施設） ・言葉の理解が進む時期なので、絵本の読み聞かせから発達につながることや心の安定等、得られる効果（スキンシップと言葉を楽しむ）について保護者会で話す機会を設ける。【芝西】
◎日常保育における、読み聞かせ・おはなしの充実			
	読み聞かせ、ストーリーテリングの実施	保育運営課	7 施設（公設公営 5 施設、公設民営 2 施設） ・日々の読み聞かせの中で、年齢に応じたストーリーテリングを行っている。お楽しみ会では、こどもたちのイメージをより膨らませ、こどもたちの発想を大切に取り入れたりしながら、一つの物語を作り上げたりしている。【芝】
◎教職員全員で取り組む姿勢の確立			
	絵本の情報交換や研修の実施。図書館司書も含めた合同研修会の実施	保育運営課	3 施設（公設公営 1 施設、公設民営 2 施設） ・乳幼児会議でおすすめ絵本を毎月担当保育者が紹介。また、乳幼児会議で、絵本研修（保育者が絵本研修報告・WEB での絵本研修講義参加）を実施。【芝南】
（２）小学校・中学校の取り組み			
ア 市立図書館との連携事業の推進			
◎「読書による人づくり推進事業」で貸し出された図書の活用			
	本の活用方法の工夫	指導課	各学校において、学校図書館・学級文庫等への配架をし、読書活動の推進を行っている。

◎団体貸出制度を利用した効果的な学習活動の充実			
	団体貸出制度の利用と学習活動の推進	指導課	中央図書館と連携をし、研修会において連携事業の周知をすることと、「指導の方向」にも団体貸出制度の効果的な活用について、明記している。
◎学校と市立図書館との連携及び情報交換の強化			
	情報交換	指導課	日常の団体貸出時や図書に関する専門的な内容を研修等でご指導いただき、連携及び情報交換の強化を図った。
	図書館作成のリーフレット配布	指導課	研修において周知をした。引き続き、活用へ向けた周知を図る。
	図書館司書によるブックトークや出張おはなし会の実施	指導課	引き続き、活用へ向けた周知を図る。申請は、各学校による。
◎教職員の資質向上のための研修会への参加			
	図書に対する意識を高め教育活動に活かす	指導課	講師を招き、学校図書館教育における運営体制や授業支援の実践について、また読書指導や学習支援における具体的な実践に関する研修を実施し、授業支援等の充実を図った。
イ 教職員全員で取り組む姿勢の確立			
◎学校図書館司書の活用			
	各校に学校図書館担当職員を配置し、子どもの読書活動や調べ学習の支援をする	指導課	令和8年度は、学校図書館司書を44名配置することで、単独配置校が9校、1人2校配置校が70校となる。
◎司書教諭及び図書主任を中心とした校内体制の確立と研修会の実施			
	教職員の読書等に対する意識を高め、教育活動に活かす	指導課	学校図書館教育の充実を図るために年4回研修を実施した。 ① 年1回（7/22）、司書教諭もしくは図書館主任と学校図書館司書を対象とした研修 ② 年3回（4/16、5/20、8/4）学校図書館司書を対象とした研修 参加人数：4/16（44名）、5/20（18名）、8/4（44名）、7/22（117名）※5/20学校図書館司書は、勤務経験年数3年目以内が対象。計223名。
ウ 子どもが読書により親しむことのできる環境の整備			
◎電算図書システム導入の推進			
	学校図書館の蔵書情報の管理を推進	指導課	各学校の実態に応じて、電算図書システムの導入を進めている。電算システム導入済み小中学校67校（小学校47校、中学校20校）※令和8年3月
◎学校図書館図書標準の達成			
	司書教諭・図書主任・図書館司書が作成するブックリストの活用	指導課	各学校の実態に応じて、実施している。

エ 学校図書館の活性化と図書資料の充実			
◎効果的な選書・購入			
	図書館司書が作成したブックリストを参考にしながら、子どもたちに魅力ある本を届ける仕組みづくり（意図的・計画的な選書・購入の実施）	指導課	計画的な購入をするよう、市立校長会・研修等において周知している。
◎PTAや地域後援会からの寄贈本等の支援・寄贈本の整備			
	PTAや地域の方に支援を求め図書の充実を図る	指導課	各学校の実態に応じて、寄贈本を募る等、図書の充実を図っている。
	本の整備・登録等に協力・支援を要請する	指導課	各学校の実態に応じて、図書ボランティアを募り、本の整備・登録等を進めている。
オ 地域ボランティアとの連携			
◎学校応援団の活用			
	ボランティア活動受入のための体制づくり	生涯学習課	各学校・地域の実態に応じて学校応援団を設置するなど、体制づくりを進めている。
(3) 川口市立高等学校の取り組み			
ア 市立図書館との連携事業の推進			
◎連携システムの構築			
	幅広い図書資料の提供	川口市立高等学校	ラーニングコモンズの整備を推し進め、所蔵図書を充実させるとともに、市立図書館との連携によって様々な生徒の要望に応じている。特にスーパーサイエンスハイスクールとして、課題研究に取り組む生徒の資料探しに連携を活用。令和7年度、市立図書館から借受した資料は83件。
◎情報交換			
	・市立図書館と年1回程度情報交換会の実施 ・図書委員の生徒も交えた交流会の実施	川口市立高等学校	7月7日、中央図書館見学交流会を実施。開館前に館内設備やサービスについて知り、関心をもって学ぶことができた。また、生徒は事前提出した質問への回答と合わせて、図書館および図書館司書についての説明を受け、公共図書館への理解を深めた。
	・市立図書館発行のリーフレットなどの活用、館内展示・掲示	川口市立高等学校	市立図書館発行リーフレット「ティーンズ通信」「ティーンズの本棚」の紹介本を館内専用コーナーにて通年展示。
イ 教職員全員で取り組む姿勢の確立			
◎学校図書館利用の促進のための取り組み			
	生徒とともに教職員への学校図書館利用のオリエンテーションの実施と授業での活用	川口市立高等学校	・教職員、全日制生徒、附属中生徒それぞれに向けたリーフレットを作成・配布し、全日制1年はホールにて、附属中1年は図書館にてオリエンテーションを実施した。 ・国語、美術、理科、保健体育、総合探求等の幅広い分野にて読書指導や資料探しのために授業活用された。

◎学校図書館担当職員の活用			
	学校図書館担当職員を配置し、読書活動や調べ学習の支援の充実を図る	川口市立高等学校	・担当者を中心に、授業対応および個々の生徒に対するレファレンスサービスの充実を図っている。
ウ 図書資料の充実と環境の整備			
◎図書資料の充実			
	生徒自身が資料検索できる環境の整備・市立図書館検索予約用PCのさらなる利用促進のための広報	川口市立高等学校	・市立図書館連携利用カードは全生徒へ配布するとともに、専用端末を館内に設置。開館中はいつでも市立図書館所蔵資料を予約できるよう環境を整え、利用方法を案内。 ・ラーニングコスモスの所蔵資料は館内・インターネットのどちらからも検索できるよう整備している。また、南部Eネットワークの連携によって提供できる資料の幅が広がった。
	生徒からのリクエストに対応した選書	川口市立高等学校	リクエスト用紙にて随時受付。 司書複数名で選考の上、可能な限り対応している。
◎図書資料案内			
	・新着図書案内を毎月発行、全生徒・教職員に配布 ・教職員向けの職員室内の出張図書館の設置（教職員用図書資料活用支援）	川口市立高等学校	・新着図書案内を隔月で発行し、全生徒・教職員へ配布。 ・出張図書館を職員室内に通年設置し、定期的に資料の入れ替えを行った。 ・文化祭ではリサイクル本の提供を実施し、ラーニングコモンズにある様々な資料を紹介する契機とした。
◎図書委員の活動			
	図書委員の活動（ライブラリーニュースなどの広報活動）	川口市立高等学校	・「ライブラリーニュース」を年4回発行。紹介本は担当生徒が主体となり、館内に展示。 ・文化祭における展示発表、作成物の館内掲示。 ・本の紹介POP作りおよびPOPコンテストへの応募。

【施策のほかに工夫して関連を図った内容】

- ① 患者及びその家族等の閲覧を目的として書籍を展示（病院総務課）
常時、書籍の閲覧ができるように各階ダイルーム及び小児科病棟プレイルームに書籍の展示を行った。
- ② 科学に関する書籍の配架・閲覧（科学館）
科学に関する書籍を科学展示室内に配架し、来館者が自由に閲覧することができるスペースを設置した。
- ③ 自由研究コーナーや特別展開催時などの関連図書の配架・閲覧（科学館）
 - ・特別展「文房具」において、テーマに関する書籍を期間中20冊程度展示した。
 - ・特別展「シン・忍者展」において、テーマに関する書籍を期間中30冊程度展示した。
 - ・図書館職員を講師とした「科学館でブックトーク」を開催。当日に科学関連の書籍を30冊程度展示した。

④ 電子資料の特性を生かした電子図書館の活用（川口市立高等学校）

特性をふまえ、有人貸出のハードルが高い心身の健康に関する本や利用率の高い進路関係の本を中心に選定。令和6年度末に購入し、提供に至った。